

学校生活の決まり

南多摩の百年の伝統を受け継ぎ、新たな学校を創り上げる一員としての自覚と誇りをもち、互いを尊重し合い、心・知・体の調和のとれた6年間の学校生活を送る。

- ① 校内外活動全般において、自分でしっかりと考え、みんなで力を合わせて協力し、何事にも積極的に取り組む。
- ② 時間の意識を大切に、規則正しい生活を心がける。
- ③ あいさつ・言葉遣いを大切に、豊かな人間関係を築く。
- ④ 誰もが気持ちよく生活できる思いやりとマナーを身に付ける。
- ⑤ T P O (Time: 時間, Place: 場所, Occasion: 場合) を考えて行動する。

(1) 登 下 校

- ① 交通ルールとマナーを守り、安全に登校する。特に、道路や踏み切りの横断に気をつける。(後ろの「生徒のための交通ルール」参照)
- ② 前期課程(第1～3学年)は、公共交通機関及び徒歩で通学する。自転車による通学は、自宅から最寄りの駅やバス停までも含めて、禁止。
- ③ 登校時刻は、8:15まで。ゆとりをもって

登校する。登校後は、原則下校まで校外への外出はできない。

- ④ 下校時刻(校門を出る時刻)は、以下の通り。

【通常】 16:00

【委員会活動などの最終下校】 16:45

【部活動の最終下校】 18:00

- ⑤ 登下校時は、寄り道をしてはいけない。

(2) 服 装

<制服>

登下校時及び学校における活動中は、本校指定の制服を着用する。清潔な身だしなみを第一に心がけ、きちんとした着こなしをする。

ワイシャツ、本校指定のブレザー、スラックス又はスカート、ネクタイ又はリボン(着用時には第1ボタンを閉めること。)

なお、ワイシャツは、白色無地で飾りボタンなどのないもの。スカート丈は膝が完全に出ない長さとする。

① 夏服について

ワイシャツ(半袖または本校指定のポロシャツも可)、本校指定のスラックス又はスカート(夏用も可)、ネクタイ又はリボン(着用時には第1ボタンを閉めること。)

本校指定のベスト・カーディガンを着用してもかまわない。

② 夏服着用期間について

ア ブレザー及びネクタイ・リボンを着用しなくてもよいものとする。

イ ベスト・カーディガンを着用する場合は、本校指定のものとする。指定ベスト・指定カーディガンを最上衣としての登校も可とする。

ウ 指定ポロシャツは夏の最上衣として着用できる。ただし、冬服着用期間中は着用できない。

※それぞれの期間前後において、移行期間を設ける。また、指定ベスト、指定カーディガンを除くセーター・ベストを最上衣としての登下校は不可とする。また、セーター・ベストの色は黒・紺・茶・グレーおよび白とし、それ以外の色は禁止とする。

ブレザーを着用する場合は、ネクタイ・リボンを着用する。

正装 ブレザー・スラックス／スカート（丈は膝が完全には出ない長さとする）・無地白色ワイシャツ・ネクタイ

ア 夏季はブレザーを除く。

イ 儀式の際は正装で参加すること。

③ 靴

ア 通学靴：運動靴，黒または茶色の学生靴

イ 上履き：本校指定の学年色のもの

ウ 体育館履き：本校指定の学年色のもの

④ 防寒着

ア ベスト・カーディガン・セーター類

防寒のため、袖や裾が上着からでない丈で、白・黒・紺・茶・グレーの無地（ワンポイント可）のものを着用することができる。

イ コート類

登下校時に、防寒のため、コート類を着用することができる。同様に、マフラー・手袋を着用することができる。

ウ ベスト・カーディガン・セーター類・コート類の着用期間などについては、気候に応じて知らせる。また、ベスト・カーディガン・セーター類は、防寒着として、必ずブレザーの下に着用して登下校すること。

⑤ 正装

ワイシャツ，本校指定のブレザー，スラックス又はスカート，ネクタイ又はリボン

夏服着用期間の儀式はブレザーを着用しなくてもよい。

<体育着>

体育授業時（一部学校行事を含む）には、本校指定の体育着（半袖シャツ，ハーフパンツ，防寒着として長袖ジャージ上下）で参加する。授業見学者も原則として体育着で参加する。体育授業時、

または指示された場合を除き、学校生活での着用は不可とする。

① 運動靴

【グラウンド、球技コート用】軽量の運動靴（ハイカット不可、スパイク不可）

【体育館、小ホール用】本校指定の体育館履き（学年色のもの）

② 水着

スクール水着・キャップ・ゴーグル（詳細は、入学後、体育科より連絡する）

<その他>

① 靴下は白または黒・紺・グレーの無地で、くるぶしが隠れるもの（ワンポイント可、ひざ下までのハイソックス可）。なお、冬服期間に限り、黒色無地のストッキング・タイツ・レギンスの着用を認める。（ニーハイソックス（ひざ上のハイソックス）や黒色無地以外のストッキング・タイツは不可。）

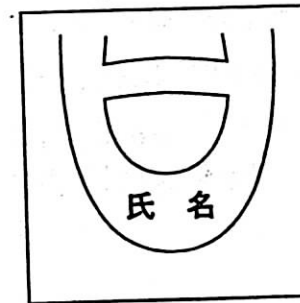
② ベルトは黒色または茶色のもの。

③ 頭髪を結ぶヘアゴムは黒・紺・茶のものを使用すること。ヘアピンは黒で飾りの無いものを使用すること。ヘアバンドやリボンを使用してはいけない。ネックレスやピアス等のアクセサリー類を着用してはいけない。

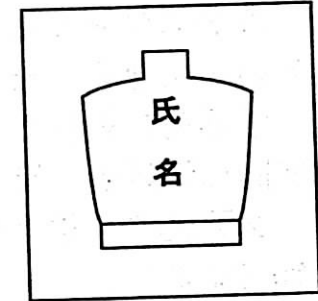
④ 体育着・水着等には記名をする。上履き・体育館履きに関しては次の図を参考に、つま

先とかかと、それぞれ2ヶ所に記名する。（なお、つま先の記名については、正面に立った人から読めるように記名するよう注意すること。）

（つま先）



（かかと）



(3) 持ち物

持ち物には必ず記名する。学校生活に必要なものは持ってこない。なお、次のものについては、それぞれの注意事項に従う。

① 腕時計：

高価なものを持ってこない。なお、各教室及び校庭、体育館に時計はある。

② 携帯電話・スマートフォン：

持ってこない。どうしても必要がある場合は、あらかじめ、担任の先生と生徒部主任の先生に申し出て、その指示に従う。

③ 水筒：

中身は水、白湯、お茶、スポーツドリンク。

④ 弁当：

給食がない日の午後に活動がある場合のみ

必要。

⑤ 辞書類：

前期課程では、紙の辞書を使って学習を進める。電子辞書は使用しない。

詳しくは各教科からの指示に従う。

⑥ 現金は持ってこない。やむを得ず現金などを持ってきた場合は、朝学活時に担任に預け、終学活時に担任から受け取る。部活動時は、顧問に預ける。登下校中、保護者に緊急連絡を必要とする場合は、テレホンカードなどで対応する。

⑦ 自動販売機は休憩時間と放課後に利用できる。購入する際は交通系ＩＣカードを使用する。飲み物購入のための現金は持ってこない。前期生が購入できるものは水、お茶、スポーツドリンク。さらに、部活動の顧問が許可した場合には、補食の購入も可。

⑧ 昼食購買は給食のない後期生用。前期生は利用できない。

<通学鞆>

市販の学生鞆、デイバッグ、スポーツバッグなどを使用する。

(4) 学校施設の利用

① 掲示物を含め、学校内の施設（教室、トイレなど）、設備（机、いすなど）を大切に使用し、校舎内外の美化に努める。

② 掲示をする場合は、掲示責任者や掲示期間等を明示し、生徒部の承認を受け、後期生徒会執行部に許可印を得る。詳細は別途定める。

③ 施設によって履き物の区別をきちんとつける。また、上履きと外履きの区別をしっかりとつける。なお、上履きを忘れた生徒は、生徒部に申し出て、貸し出し用の上履きを借用すること。

④ 飲食は指定された時間や場所で行う。

⑤ 万一破損してしまったり、施設の異常などに気づいた場合は、すぐに先生に連絡する。

(5) 校内での生活

① 8：15から8：25まで読書をする。朝礼のある時は8：10整列を心がける。

② 登校した後は、外出することはできない。給食のない日に、午後の活動がある場合は、お弁当を忘れずに持ってくる。忘れた場合は、朝学活または朝礼時に、担任または学年の先生に報告する。

③ 「チャイム着席」を守る。休憩時間は、次の授業の準備をして、トイレなどを済ませて先生が来るのを待つ。特別教室へは、休み時間中にすみやかに移動する。

④ 授業以外で、他の教室に入ったり、友達と物の貸し借りをしたりしない。

⑤ 友達や先生だけでなく、来校者の方にもき

ちゃんとあいさつをする。

- ⑥ 危険防止のため、ベランダや校舎の屋上へ出ない。
- ⑦ 「保健室」は病気の人や、けがをした人などのための大切な場所である。用のない人は出入りをしない。
- ⑧ 「図書館」では、私語をせず、静粛に利用する。また、鞆を図書館内に持ち込まない。

(6) 清 掃

- ① 清掃時間は、分担箇所を協力して清掃する。
- ② 清掃用具を大切に使用する。
- ③ 清掃の終わりには、担当の先生に報告をする。
- ④ ごみは原則持ち帰る。清掃時に出たごみのみ指定の場所に捨てる。

(7) そ の 他

- ① 頭髪の加工や化粧等をしない。
- ② 自分の持ち物には必ず記名する。特に、傘は判別しやすいように記名するよう注意する。また、傘立てに翌日まで傘を放置せず持ち帰る。
- ③ 靴や上履きのかかとを踏むのは緊急避難の時に大変危険なのでやめる。
- ④ 非常時の避難経路や行動などについては、入学後に指導する。
- ⑤ 下校後に用事があって再び学校に来るとき

(再登校)は、必ず学校に連絡して、制服で登校すること。部活動のときは、顧問の先生の指示に従うこと。

- ⑥ 不審者に会ったときには、まず大声を出し、身の安全を確保し、すぐに警察(110番)へ通報する。その後、学校にも連絡すること。
- ⑦ 電話による住所や電話番号の問い合わせには絶対に応じないこと。([南多摩の関係の者ですが~]などと、手口は巧妙化している。)また、知らない人に自分や友達の個人情報を教えることは絶対にやめる。
- ⑧ ゲームセンターやカラオケボックスなどへ夜間に生徒だけで行かない。